

2005年度 東北大学法科大学院入学試験

試験科目：民事訴訟法（40分）

問題

以下の小問について答えなさい。

- (1)自由心証主義のメリットを法定証拠主義との対比において説明しなさい。
- (2)金融業を営むXは、Yに対して200万円の貸金返還請求訴訟を提起した。弁論準備手続を経て、争点は、XからYへの現金の交付の有無に絞られた。Xは、仙台市青葉区一番町の路上で、単独で、Yに現金を交付したと主張しており、その場面を目撃した第三者はいないと言う。このとき、Xは、具体的にいかなる事実を立証すべきであろうか。裁判所の事実認定過程で登場する法律用語・講学用語を用いつつ解答しなさい。